

○「移住受入方針あり、プラン作成も」

(京都府宮津市 日ヶ谷地区連絡会議)(平成30年度第1回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化遊休農地の
発生防止・
解消新規参入の
促進その他
(農業委員会の
体制強化等)

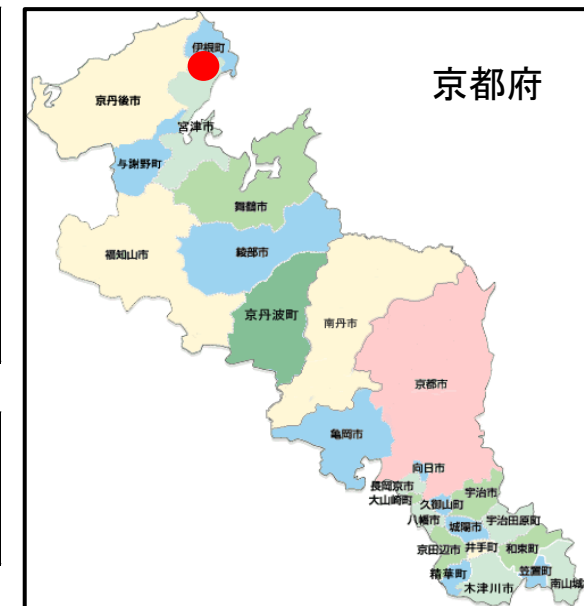
1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年6月25日(月) 9:00～11:00
- 場 所: 宮津市日ヶ谷集会所
- 出席者: 石田委員、荻野推進委員、大銅局長
委員2人、委員以外1人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

写真・図面
(地区連の写真又は
必要に応じた活動の写真や図面)

2 地区の特徴、状況、課題

- 若者が農業に興味をもっておらず、協力が得られない。高齢化に伴い、共同作業の負担が大きくなっている
- 水路整備は、耕作者以外の支援を受けている
- 栽培は、自家用・縁故米、加工味噌材料、チソ栽培(1人)、ハウス採種(1人)



3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- サル被害が大きい、メッシュ柵などの草刈りが困難
- 作り手がなく限度がきている
- 移住受入方針を決定済
- 多面的交付金構想との関連で、京力農場プラン策定予定
7月中旬予定、数人のグループで検討したい、耕作現況図面作成準備中

4 活動結果

- | | | |
|-----------|---|----|
| ○ 情報・意見交換 | 2 | 時間 |
| ○ 担い手への集積 | a | 増加 |
| ○ 遊休農地面積 | a | 解消 |
| ○ 新規就農者 | 人 | 支援 |